

2 事業内容

(1) 被災者に対する救助(災害救助法に基づく被災者の保護など)	2,522,000 千円
応急仮設住宅の設置 輪島市250戸、穴水町45戸、志賀町19戸、七尾市15戸 計329戸 4月末～5月中旬完成予定	1,800,000 千円
被災住宅の応急修理 応急修理により居住可能となる住居の修理	500,000 千円
避難所の設置、炊き出し、学用品の支給など	222,000 千円
(2) 被災者の生活再建等の支援	
被災者の生活再建支援	1,500,000 千円
(国制度とあわせた支給総額	3,920,000 千円)
被災者の生活再建支援のため、被災者生活再建支援法による支援内容に加え、県独自の 対象の拡大、上乘せを行い、生活の安定や住宅の再建・補修を支援 対象の拡大 ... 生活関連経費、居住関連経費の支給対象を半壊にまで拡大(所得制限あり) 上乘せ支援 ... 所得区分にかかわらず、全壊 1,000千円、半壊 500千円 最大支給額 ... 国の制度とあわせ 全壊 4,000千円、半壊 2,000千円	
被災住宅再建利子補給金制度の創設	< 制度創設 >
住宅に被害を受けた者の新築、購入、補修のための借入金に対する利子補給 利子補給額:住宅金融支援機構の災害復興住宅融資の金利相当(現在2.1%) 補給期間:5年間 補給対象借入限度額:新築・購入 14,000千円 補修 5,900千円	
災害援護資金の貸付	272,000 千円
市町が行う災害援護資金貸付事業に対する原資の貸付け 対象者 ... 世帯主の概ね1ヶ月以上の負傷又は家財の1/3以上の被害もしくは住居 の半壊以上 貸付限度額 ... 1,500千円～3,500千円	
生活福祉資金貸付金の無利子化	< 制度創設 >
被災した低所得・高齢者世帯等を対象に、県社会福祉協議会が行う住宅補修資金等の 貸付利率3%を無利子化 ・福祉資金(住宅補修等) 貸付限度額 2,500千円 ・災害援護資金(自立更生) 貸付限度額 1,500千円	
母子寡婦福祉資金貸付金の無利子化	< 制度創設 >
被災した母子家庭の母又は寡婦を対象に、住宅建設資金等の貸付利率3%を無利子化 ・住宅資金 貸付限度額 2,000千円 ・転宅資金 貸付限度額 260千円	

(3) 被災者の健康管理等の支援

被災高齢者の健康サポート 5,000 千円
被災地の高齢者を対象に、健康状況調査、健康相談、栄養指導等の各種サポート事業を実施

被災高齢者の介護施設への避難支援 6,500 千円
自宅や避難所での生活が困難となった在宅高齢者が、緊急避難的に老人福祉施設に短期入所した場合等の費用を助成

被災地における妊産婦へのケア 1,800 千円
被災地の出産間近な妊婦、産後間もない産婦及び乳児を対象に助産師を派遣し、健康管理や授乳指導等の専門的ケアを実施

被災者のこころのケア 6,500 千円
被災者のこころのケアのため、仮設住宅に相談窓口を開設するとともに、精神科医による巡回相談などを実施

(4) 災害弔慰金の支給 1,875 千円
死亡された方に対する災害弔慰金(輪島市 1名)の支給
支給額 2,500千円(国1/2、県1/4、市1/4)

(5) 被災企業に対する支援

能登半島地震対策融資 < 制度創設 >
災害救助法適用の7市町の被災中小企業を対象とした低利融資(利率1%)、保証料軽減制度を創設

ア 能登半島地震対策融資(復旧支援分)
融資対象 被災した企業の復旧に係る設備資金等
限度額 1億円
期間 10年(うち据置2年以内)
利率 1.0%(保証必須)
保証料は通常より、0.5%軽減

イ 能登半島地震対策融資(復興支援分)
融資対象 被災や風評被害等による売上減少(1ヵ月で 10%)に伴う運転資金
限度額 80,000千円
期間 7年(うち据置2年以内)
利率 1.0%(保証必須)
保証料は通常より、0.5%軽減

能登半島地震対策資金補助金 < 制度創設 >
激甚災害に指定された地区において、建物が全壊又は半壊した中小企業が借り入れた能登半島地震対策融資(復旧支援分)の利子(当初5年間)及び保証料を全額助成

制度融資の償還猶予の条件緩和

< 制度拡充 >

災害救助法適用地域内の中小企業を対象に1年間の償還猶予制度を拡充
(既存制度)

最近3ヶ月間の売上高が、過去3年間のいずれかの年の同期間の売上高に比べ
10%以上減少(実績)

(要件緩和)

最近1ヶ月間の売上高が、過去3年間のいずれかの年の同期間の売上高に比べ
10%以上減少(見込み)

(6) 風評被害への対策

「元気宣言、能登。」観光キャンペーンの実施

93,000 千円

(実行委員会事業費ベース

139,500 千円)

能登地域の観光風評被害払拭のため、県、市町、民間が一体となった実行委員会が
実施する観光キャンペーンに対する助成

- 新聞への全面カラー広告の掲載、ラジオCMの放送
- JR主要駅、高速道路SAへのポスター掲出
- 三大都市圏での街頭キャンペーンの実施
- 生活情報誌での「工房の街・輪島」復興の姿紹介
- 「能登半島応援キャンペーン(仮称)」を実施する旅行代理店への能登有料
道路通行料の助成(4月27日～6月末)

輪島塗の首都圏緊急キャンペーンに対する支援

ア 首都圏における輪島塗の展示会開催

7,500 千円

(事業費ベース

15,000 千円)

日本商工会議所催事場(東京・丸の内、5月中旬)など

イ 首都圏等における輪島塗の緊急販売促進活動

2,500 千円

(事業費ベース

5,000 千円)

一般消費者、ホテル、料亭等を対象とした利用促進のためのモニター調査

(7) 公共施設災害の応急復旧

県立学校の応急復旧

51,000 千円

門前高等学校 体育館の復旧